

東光商事

医療機器のEC開設

各部位のサポーターなど揃える

東光商事(大阪市)は、遠赤外線を放射する進化系機能素材「テラックス」シリーズを使つた一般医療機器ブランド「テラックスケアテクト」でオンラインショップを開設した。温熱機能を生かして疲労回復や血行促進などに効果のある健康商品として本格的に拡販する。

テラックスケアテクトは、テラヘルツの電磁波を発する人工鉱石を活用した温感・冷感機能素材テラックスの温熱機能を取り入れた。鉱石を独自技術で微細粉末化して染料に配合、繊維

製品の内側にプリント加工する

もの。遠赤外線の効果測定では、未加工品と比較して遠赤外線放射率が9・8%高く、遠赤外線協会の基準となる平均5%以上をクリアしている。

疲労回復のほか筋肉痛や神経痛の緩和、胃腸の働きの活発化に効果があるとし、臨床検査で血行促進効果も確認されたことから、昨年秋に一般医療機器に登録した。ケアトリカバリーリー、予防の観点からグループ会社の東光リミーがアンダーウェア類を開発して販売してきた。



疲労回復や血行促進などに効果のある「テラックスケアテクト」

ECサイトでは、疲労回復のアンダーシャツとアンダーパンツ、筋肉疲労緩和や血行促進、筋肉痛・神経痛緩和の部位ごとのサポート類、胃腸の働きを促進する腹巻きを揃えた。税込

み2860～8800円。

テラックスシリ

ーズはこれまで、衣服内の温度を効率的に高める「テラックスホット」と放熱・遮熱効果

を備える「テラックスクール」でスポーツやワーキング、メンズなどのアパレル分野へ用途を広げてきた。テラックスケアテクトは現在、整骨院や治療院などで販売されており、今後、スポーツクラブや百貨店、雑貨チェーン店、ド

ラッグストアなどの販路も狙